

Hyper Ing 2011

(“Hyper Ing”は上高生を応援する先輩メッセージ“Ing”のパワーアップ号です)

上野高等学校進路指導部 vol.4 2011/8/29

文理・志望校決定特集2 文理選択、上高の先輩に聞きました！

文理選択特集第2弾として、上野高校の先輩が文理選択の時にどのようなことを考えたかについてお聞きしました。

◇文系編

久保田千晴さん(近畿大学文芸学部文化学科)

大学で学んでいること

1年生は一般教養として語学、文化や歴史など幅広い範囲で学びます。2年生からは各コースの専門分野をじっくり学び研究していきます。私は現代文化コースなので、食文化や音楽文化、化粧文化なども楽しみながら学んでいます。

この学部を選んだポイント

文芸学部では科目履修をするときに自分の学科だけにとどまらず他学科の科目もとって学ぶことも出来ます。言語、文化、芸術など幅広く学べるということに魅力を感じました。

文理選択のポイント

私は数学と英語が好きだったのではじめは理系に進むつもりでしたが、自分の学びたいことは文系だったので文系に進みました。学んでいくにつれ国語や社会にも興味を持つようになり、今は学びたいことを学んでいるのでよかったと思っています。

福本 祐基さん(同志社大学政策学部政策学科)

大学で学んでいること

法、経済、政治、組織、外国語など幅広い分野を学んでいる。

この学部を選んだポイント

高校生の時ははっきりとした将来の夢がまだ決まっていなかったため、幅広い分野を学ぶことができる政策学部に入り、その中で自分にあった夢を探そうと思ったから。

文理選択のポイント

暗記などが得意だったので文系の方があっていると感じたから。



米岡 伸悟さん(明治大学政治経済学部経済学科)

大学で学んでいること

大学の授業では主に経済理論を学んでいます。モノがなぜ売れるのか？日本経済は外国とどのように関わっているのか？お金はどのように流通しているのか？等を学んでいます。

ゼミナールでは「日本経済をいかに元気にするか」をテーマに様々な経済政策(外国人労働者受け入れ、排出権取引の導入、TPPへの参画など)を学んでいます。重視している事は「伝える力」を付ける事。私のゼミナールではディベート(英語もあります)やレポート、ディスカッションを行い、この力を付けています。

学部に内在するACEという応用英語学習クラスに在籍し、英語力向上に努めています。

この学部を選んだポイント

世の中の事をもっと学びたかった。政治と経済は世の中の中心であると考えたから。私はその中でも経済を中心

に学びたかったので選びました。

文理選択のポイント

文系科目が好きで勉強を続けられたので。高校当時は将来税理士や会計士になろうと考えていたので。

科目選択のポイント

私は選択科目として生物、日本史をやっていました。選択科目は得意なものを選択すると良いと思いますが大学によっては試験で用いる事が出来ないものもありますので、注意してください。

上見 沙槻さん（龍谷大学文学部哲学科教育学専攻）

大学で学んでいること

1, 2回生は一般教養課程。必修科目の教育学（主にいじめ問題についての授業）の他に、臨床心理士を目指しているので心理についての授業をたくさん選択し、学んでいます。自分のなりたい職業に必要な知識の他に「世界の宗教」、「自然科学史」「銀河と宇宙」など自分が興味のあることも選べるのでとても楽しいです。3回生から臨床心理学を本格的に学びます。

この学部を選んだポイント

臨床心理士になるために必要な資格が取得できるのが一番のポイントでした。

文理選択のポイント

大学で何を学びたいのか、どの職業に就きたいのかが明確にわかっていると、自然と文理選択はできると思いますが、まだ自分が何を学びたいのかわからない人もいると思います。私もそうでした。そんな人は、単純に英語が好きだから文系！という選択の仕方もありだと思います。

科目選択のポイント

大学受験はとても長い戦いなので、好きな科目を選択するのは一番かもしれません。ただ、3年次から私立文系の私がいえることは、数学が苦手だからといって逃げないこと！私立大学もすばらしい大学がたくさんありますが、経済的にも将来的にも有利なのは国公立です。そういった面も考えて数学は選択すべきですね。

◇理系編

中岡 香奈さん（大阪市立大学理学部生物学科）

大学で学んでいること

動物生態学や植物生態学というマクロの学問から分子細胞生物学や動物神経学のようなミクロの学問まで、幅広く生物学分野の基礎を学んでいます。

この学部を選んだポイント

もともと獣医師になって、動物を救いたかったけれど、獣医学部に入学することができませんでした。なので、医療技術を用いて直接的に動物を救うのではなく、別の方法で、彼らの役に立とうと思いました。その方法を探すために理学部生物学科に決めました。

文理選択のポイント

理系科目が大の不得意で、英語と国語が得意という、文系向きな私でしたが、理系の学問を学びたかったので、迷わず理系に行きました。案の定、理系科目に大苦戦しましたが、夢を叶えるためだと思えば、頑張ることができました。

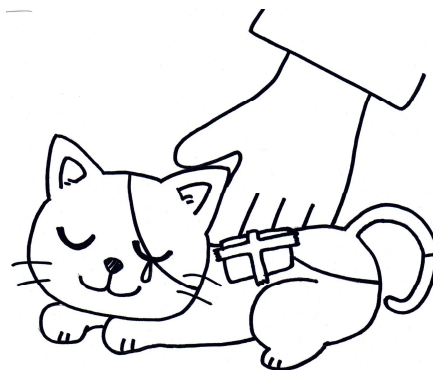
松本 理彰さん（京都大学工学部物理工学科）

大学で学んでいること

1回生は数学や物理

この学部を選んだポイント

機械系に興味があったため



この大学を選んだポイント

学べる内容や設備など

文理選択のポイント

興味のある分野や将来の夢を考え、それによって文理を決める

科目選択のポイント

志望校の入試科目をしっかりと調べる。できるだけ入試の選択肢を少なくするのは避ける。

南 沙紀さん（京都大学農学部応用生命科学科）

大学で学んでいること

応用生命科学科は「生物を化学の視点から研究する」という学科で、研究内容は遺伝子工学から微生物学まで多岐に及んでいます。今はまだ2年生なので、生化学、有機化学をメインに化学の基礎を学んでいます。

この学部を選んだポイント

私は高校生の時から、化学（特に有機化学）が好きで、大学に行っても勉強したいと考えていました。化学と言えば、普通は理学部や工学部だと思うんですが、私は真理を追究するよりも、知識を日常に応用する研究がしたいと思っていました。またバイオテクノロジーや環境問題などにも興味があったのでこの学部を選びました。

文理選択のポイント

一年生の時点で自分の向き不向きを判断するのは、なかなか難しいですね。私も悩んだ記憶がありますが、私の場合、社会や国語の勉強よりは、理科や数学の問題を解いている方が好きだったので理系にしました。

それから、先生や親に相談するのもいいと思います。自分ではどちらが向いているのか分からなくても、他人に教えられることもあると思います。といってもこの文理選択で人生の道が真っ二つに分かれる訳はなく、文理の相方にまたがる研究は山ほどあります。なんで慎重に、かつ自由に選択してみてください！

科目選択のポイント

好きな科目を取ればいいと思いますが、迷っているならば、大学の選択肢が広がるような選択をしたほうがいいです。私も、生物と物理で迷いましたが、選択肢の広がる物理にしました。

岩田 郁子さん（摂南大学薬学部薬学科）

大学で学んでいること

1年生では化学、生物、物理の基礎を学びました。2年生では化学、生物、物理をより掘り下げて、薬がどのようにして効くか理解するための勉強をしています。

この学部を選んだポイント

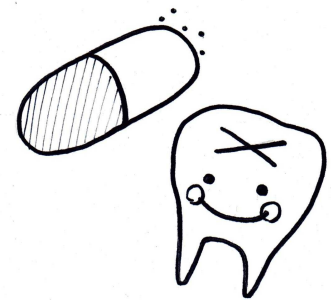
医療系の仕事に興味がありいろいろな職種を調べました。薬剤師は地域にかかわらずどこでも必要とされているので、地元で働きたい私に合っていると思い選びました。

文理選択のポイント

おおまかにでよいので将来の夢を考えたときに何が必要か考えてください。私の場合は「医療系の仕事」に就きたかったので理系を選びました。

科目選択のポイント

私は私立理系の大学だったので国語や社会は受験には必要なかったのですが、受験に必要ないと明確にわかるまではどの教科もしっかり勉強しておくべきだと思いました。いつ必要になるかわかりません。理科は化学と物理を選択し、受験では化学しか使いませんでした。高校で学んだ物理の知識は大学でとても役立っています。



◇学際編（教育・看護）

澤 久恵さん（三重大学 教育学部 学校教育教員養成課程 理科教育コース）

大学で学んでいること

現在は、共通教育という、幅広い分野の様々な教科を学んでいます。2年生以降は専門の分野が増え、物化生地+理科教育の5分野を主に学びます。自分の専攻する分野を決め、研究室に入ります。

この学部を選んだポイント

将来は、教員として働きたいと思っていたため、教育学部を目指しました。

文理選択のポイント

理科や数学を教えたいと思っていたので、理系を選択しました。どちらも比較的得意な教科だったので、あまり迷いませんでした。大学に入って感じていることですが、やはり大学で何を学びたいか、将来何をしたいかで決めた方がよいと思います。私は高校で物理と化学を選択していたのですが、理科教育コースなので、現在は生物も勉強しています。高校で習っていないことをいきなり大学で学んでいるため、高校で生物を習っていた子よりも定着のスピードがかなり遅いです。大学で学びたい分野を考えて、高校ではその分野に必要な教科を学んでおくと思います。

科目選択のポイント

まだ大学で何を学びたいか、将来何をしたいかがはっきりしていない人は、自力では勉強できなさそうな科目を選択しておいた方がよいのではないかと思います。私は、物理を選択したのですが、物理には“物理の考え方”“物理の感覚”というものがあるような気がします。私の同級生で生物を学んでいた子は、この考え方や感覚が私よりも身につけていないため、現在苦勞をしています。一方、生物をやっていない私ですが、現在習っている生物の内容は、比較的耳にしたことがある内容が多いため、理解しやすいです。

森永 侑樹さん（大阪教育大学教育学部学校教育教員養成課程国語教育専攻小学校コース）

大学で学んでいること

小学校の教員になるために、様々な教科の勉強をしています。たとえば、図画工作や音楽などがあり、自信がその教科を学ぶというよりも、「その教科をいかに教えるか」について学んでいます。国語科の僕は、小学校の『ごんぎつね』などの教材分析に力を入れています。

この学部を選んだポイント

第一に、「国語」という教科好きであることです。小学校の頃から、国語の授業が好きで自分も教えたいと思っていました。国語の授業は、理論的に根拠のある面と、想像的な面を持ち合わせており、非常に奥が深いです。現在、大学で熱中しています！

文理選択のポイント

僕は、もともと国語が好きだった、ということもありますが、暗記軽が得意だったので、地歴公民や生物で実力を発揮できると思い、決めました。センター試験でも納得のいく点数が取れました！苦手意識のあった英語も徐々に読めるようになっていきました。

科目選択のポイント

基本的に、自分の興味のある科目、学びたい科目を選んだらいいと思います。その方が、行き詰った時の底力が出ると思います。私も、3年次の選択で興味のある日本史と点が取れる世界史の選択に悩みましたが、最後は日本史にしました。

池沢 広美さん（三重大学教育学部技術教育コース）

大学で学んでいること

教育学について学んでいます。私は小学校の教師になりたいと思っているので小学校専門授業や教材研究などを行っています。またゼミ活動として、出前授業を行ったり、“J rロボコン”の運営もしています。

この学部を選んだポイント

小学校の教師になりたかったので教育学部を選びました。学科は、高校のときに希望していたものと違いますが、新しい分野を学べてとても勉強になっています。

文理選択のポイント

教育学部へは文理どちらでもよいので、興味がある文系を選びました。でも大学では材料力学など理系分野のことも多く学んでいます。行きたい大学や方向性を考えて選択することだと思います。単純に好き、嫌いで判断しない方がいいと思います。

重森 章子さん（畿央大学健康科学部看護医療学科）

大学で学んでいること

看護師に必要な看護技術を中心に、看護ケアの必要性判断するための医療知識を学び、病棟実習を通して身につけています。また、保健師や保健室の先生である養護教諭になるための勉強もしています。

この学部を選んだポイント

養護教諭にあこがれていたため、今行っている大学の現代教育学部に入ろうかとも考えました。しかし、看護師の免許取得出来るし、医療専門知識を持っている方が、もしもの緊急時の対応などが行えると思い、看護医療学科に進みました。

文理選択のポイント

文理の選択時、将来何になりたいかまだ決まっていなかったため、今後の選択肢を狭めないように理系へ進みました。

竹田 有希さん（三重大学医学部看護学科）

大学で学んでいること

看護師、助産師、保健師、国家試験を受けるための勉強（おもに看護学、助産学、公衆衛生看護学）

この学部を選んだポイント

小さいころから看護系にあこがれており、途中、高1くらいから英語系に進もうとしていたが、就職難の時代で、好きなことを仕事にできるなら辛くても頑張れるだろうと思って看護にした。

文理選択のポイント

まだ、何になりたいか、どの学部に行きたいか決まっていなければ理系にしておくべき。最悪、文系に変更できるので。私は文系だったが、道が狭くなったので、理系をとることをお勧めする。

科目選択のポイント

国立文系型なので、(国×2、英、数ⅠAⅡB、日、現社、生)でセンターは受験した。看護なので、高2では化学を選択していたので、下積みとして役立った。私文系にするのは最後でよいと思います。

アンケート結果

アンケート回答者の所属学部

文	法	経	社	教育	理工	農	薬	看護	保健	合計
2	2	3	1	7	3	1	1	4	3	27

学部を選んだ時の決め手

就きたい仕事	18
研究内容	7
得意な教科	2

大学を選んだ理由(複数回答)

立地条件	13
研究内容	10
資格・就職	8
校風・設備	8

アンケート回答者は模擬試験の監督(23名 自宅生)、その他(4名 下宿生)

「就きたい仕事」を選んだのが教育学部は7人中6人 それ以外は看護、薬、保健など資格系の学生。

「研究内容」を選んだのは文、経、理、工、農の人。

文理選択のポイント その他意見

- ・ 将来就きたい仕事は何か？とまず文理選択の時に考えたと思います。私は金融系に決まっていたので、文系という選択は早くできました（大阪商業大学総合経営学部）
- ・ 「数学、化学が嫌い」だから文系に行くのはもったいない！好きな教科（苦手でも）将来に就きたい職が決まっている人はその形で文理選択する（奈良女子大学理学部）
- ・ 自分が今就きたいと思っている職業があれば、それに準じた選択をするべきです。もしなければ興味のある学問を選択すべきだと思います（立命館大学法学部）
- ・ 自分は何が好きか。興味があるか。自分の夢から選ぶのもあり。悩んだら理系→文系になれる。（文→理はダメだから）（大阪教育大学教育学部）
- ・ 迷っている人は自分の夢を第一に考えてほしいです。次に好きな教科です（大阪教育大学教育学部）
- ・ 文系・理系に分かれた時、その文理の授業を頑張れるか。数学・理科が好きか。理系に行くとその2教科の授業がめっちゃ増える（関西福祉科学大学健康福祉学部）
- ・ 最後の決め手となったのは将来の自分を想像した際に文系に進んでいる自分が想像できなかったので理系に進むことに決めました（鈴鹿医療科学大学保健衛生学部）
- ・ 文系科目の方が点数を取れていたのと、志望大学が数学の点数を200点から100点に圧縮する形式だったので文系の方が有利だと思ったからです（三重大学教育学部）

科目選択のポイント その他意見

- ・ 自分の受けたい大学の試験科目かどうか（三重大学人文学部）
- ・ 将来、受験に必要なかどうか大切だが、好きかどうか自分にあっているかどうか大切（三重大学教育学部）
- ・ 自分の得意な科目を選んだ（関西福祉科学大学 保健医療学部）
- ・ 社会は日本の歴史が好きなので日本史、理科は化学が苦手なので生物を選びました。得意な教科はモチベーションが上がります（奈良教育大学教育学部）
- ・ センター試験や大学受験の時、行ける（受けられる）範囲が限られてしまわないよう、バランスよく選択しました。先生になるには苦手科目でも必要なので（皇學館大学社会福祉学部）
- ・ 看護で文系を選ぶ人は、生物・化学をとっておいた方がいいかも（京都橘大学看護学部）
- ・ 国立文系の場合は現社を取る方が良いと思います。私文だと数ⅡBをしないので、国立大学は難しくなるため、数学が嫌いでも進路が確定しなければ、2年次は国文の方が良いです（三重中央看護）

* 紙面の都合上全員掲載できませんでしたが、多くの先輩からご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました！



なりたい職業、やりたい勉強、得意な教科から文理選択を考えよう！

* 告知！…進路指導室では現在「先輩に聞く！受験生の悩み相談室」を企画中です。勉強の方法などみなさんのお悩みを上高の先輩が“Hyper Ing”紙面上でアドバイスします！詳しいことが知りたい人は進路指導室前へ。